

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 肺 SBRT 息止め下の腫瘍移動：方向特性と予測因子の解析

[研究責任者] 放射線科 画像形態研究室長 本多功一

[研究の背景]

肺腫瘍に対する放射線治療では、呼吸による腫瘍位置の動きが治療精度に影響します。その動きを少なくする手段として、息を止めての CT 撮影が用いられます。これまでに、息を止めての CT でどれだけずれるか、また、その要因について調べた報告は少ないです。

[研究の目的]

この研究では、肺腫瘍に対する放射線治療の際の CT 画像データを用いて、上記の肺腫瘍のずれや、ずれる要因について調べて、将来の肺腫瘍に対する放射線治療に資するデータを得ることを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肺癌の患者さんで、西暦 2019 年 1 月 1 日から西暦 2024 年 12 月 31 日の間に長崎医療センターで放射線治療を受けた方

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2027 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：なし

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

●情報の管理

カルテ情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や

学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

放射線科 画像形態研究室長 本多功一

電話番号：0957-52-3121（代表）